

多摩支部会報

平成28年春季号

平成28年5月25日 発行

明治大学校友会
東京都多摩支部

支部長 西山 強

広報委 飯田光宏



町田ぼたん苑の「牡丹」

鶴見川の「鯉のぼり」

撮影 町田一永田二夫氏

ご挨拶

はじめに熊本地震でお亡くなりになられた方のご冥福と被災された方々に心からお見舞い申し上げます。一刻も早い完治と復旧・復興をご祈念申し上げます。

江戸時代の俳人 山口素堂が「目には青葉 山郭公 初松魚」と詠ったこの時期、各地域支部におかれましては年度総会開催・準備中かと思えます。会員のみなさま、ご健勝のこととお喜びを申し上げます。

この3月には7283名の新校友が燃ゆる希望を胸に、新たなる道へ羽ばたいていきました。そして4月には8233名の明大生が誕生し、夢や希望に満ちた学生生活をスタートさせました。また、前任者の任期満了に伴い、柳谷 孝理事長・土屋恵一郎学長の新体制が発足いたしました。

さて、平成28年度も早や2ヶ月も半ばを過ぎようとしておりますが、自己の意識確認をも兼ねて、多摩支部会報「28年迎春号」でもお示しいたしましたが、改めて本年度の目標等につい

てお伝えし、ご理解ご協力をお願いいたします。

10地域支部で発足した「多摩支部」は組織委員会と当該地域校友のご協力により21地域支部となり、管内区域の組織化を完了し、現在、更なる飛躍に向けての行動に軸足を置き換えました。

具体的には

- 1:各地域支部の「個」の質を高め、近隣地域支部との共催等により大きな輪となっていく。
- 2:女性を含めた若い世代の入会促進と活用。
- 3:情報の共有とスピード化。
- 4:多摩支部第13回定時総会への積極的な参加による地域及び校友の親睦交流。
- 5:全国校友鳥取大会へのより多くの地域支部の出席。
- 6:第93回箱根駅伝予選会(10月15日 土曜)応援参加。

以上6点、大項目から個々の行事を含め記載いたしました。事情ご賢察賜り、ご理解ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

支部長 西山 強(国分寺 昭36年 工)

理事長 紹介



【プロフィール】

柳谷 孝(やなぎや・たかし)

1951年11月13日生(64歳)

【略歴】

1975年 明治大学商学部卒業

1975年 野村証券株式会社入社

1997年 同社取締役

2000年 同社常務取締役

2002年 同社専務取締役(代表取締役)

2003年 同社専務執行役(代表執行役)

2006年 同社執行役副社長(代表執行役)

2008年 同社執行役副会長、同年執行役員副会長等を歴任

4年間お世話になりました



学長 紹介



【プロフィール】

土屋 恵一郎(つちや・けいいちろう)

1946年12月23日生(69歳)

【略歴】

1970年 明治大学法学部卒業

1977年 同大学院法学研究科博士課程単位取得退学

1978年 明治大学法学部専任助手

1993年～ 同専任教授

2004年～2008年 法学部長

2008年～2012年 教務担当常勤理事

【専門】

法哲学、近代イギリス思想史

別の視点

土屋 恵一郎は、日本の法学者、演劇評論家。明治大学学長、明治大学法学部教授。教務理事。専門は法哲学。観世文庫理事。北京大学日本文化研究所顧問。 ウィキペディア

著書＝能、世阿弥の「現在」

[明大広報より]

2016年度入学式を挙行 8233人が明大生に

告辞の中で土屋学長は、臨済宗相国寺派管長で金閣寺・銀閣寺住職を兼ね、京都仏教会理事長でもある有馬頼底氏の『登るなら、大樹に登れ』という言葉を用い、「いろんな困難があるにしても、そこにある大樹に登らなければ、はるか向こうにつづく道を発見することはできない。学問も海外留学も、本当に成果を上げることは簡単ではないが、チャレンジすることが若い君たちには必要だ」と激励した

祝辞に立った日高理事長は『『権利自由、独立自治』の建学の精神の下、和泉、生田、中野、そして駿河台の各キャンパスで切磋琢磨し、強い個性を磨くことで、逞しく成長することを心から祈念している』と新入生に期待を込めた。



[明大広報5月号より]

7回代打宮崎V打

明大スポーツ
 5月22日(曜日)
 平成28年(2016年)
 千代田区神田駿河台10-1
 電話03(3233)8764
 http://www.meisoo.net

瓦版

優完勝全

13春以来6季ぶり

立大	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
◆3回戦	一	二	三	四	五	六	七	八	九	R
明大	0	0	0	0	0	1	2	0	0	3



立大との天王山を2勝1敗で制し、3季ぶり38度目のリーグ優勝を果たした。同点で迎えた7回裏2死一、三塁、代打・宮崎野野守(通称「三野」)は「三野」の心外野手(通称「三野」)の連続盗塁で、立大の投手陣を苦しめた。最終的に、立大は6月6日開催の全日本大学選手権に、初の全日本大学選手権に出場した。

◆東京六大学春季リーグ戦順位表◆(5月23日現在)

	明大	立大	法大	慶大	早大	東大	経大	総務	勝	敗	分	勝率	勝点
1 明大	—	○●○	○●○	△○●○	○●○	○●○	○●○	13	10	5	1	0.67	3
2 立大	●●○	—	○●○	○●○	○●○	○●○	○●○	13	8	5	0	0.61	3
3 法大	○●○	○●○	—	○●○	○●○	○●○	○●○	14	7	7	0	0.50	3
4 慶大	△○●○	○●○	○●○	—	○●○	○●○	○●○	10	3	4	1	0.56	2
5 早大	○●○	○●○	○●○	○●○	—	○●○	○●○	10	4	6	0	0.40	1
6 東大	○●○	○●○	○●○	○●○	○●○	—	○●○	13	3	10	0	0.23	0

3季ぶり優勝

3回2死、宮田が成田野手(通称「成田」)のスクイズを打ち取る。このスクイズは、立大の投手陣を苦しめた。最終的に、立大は6月6日開催の全日本大学選手権に出場した。

「柳のために」

1回で迎えた2回裏2死一、三塁、力役を遂げた。柳の代打・宮崎野野守(通称「三野」)は「三野」の心外野手(通称「三野」)の連続盗塁で、立大の投手陣を苦しめた。最終的に、立大は6月6日開催の全日本大学選手権に出場した。

明大のキャプテンとして、先鋒の柳は今大会で10試合の出場、特に5月23日の対立大戦で、代打を打った。柳は、この試合で、代打を打った。柳は、この試合で、代打を打った。

激闘の春16戦

第2戦 東大
 1-0
 2-9
 12-8

3試合で4打数6安打と大活躍した代打野手

第3戦 慶大
 1-1
 10-1
 11-1
 8-0

試合開始15回裏、2回を率いた代打

第5戦 法大
 3-1
 5-8
 8-2

3試合すべてで連続安打をマークした代打

第6戦 早大
 5-2
 4-5
 11-0

3月19日練習会、3試合連続で代打した代打

第7戦 立大
 7-0
 2-5
 3-1

1回戦で今季2度目の勝利を挙げた代打

母校合格者は全都道府県から (週刊朝日)

都道府県ベスト1合格者数高校			(明大附属高校除く)		
[全都道府県から合格者を出している]			(週刊朝日一5・6-13合併号)		
地域	学校名	合格者数	地域	学校名	合格者数
1 北海道	札幌西	22	24 三重	伊勢	10
2 青森	青森	13		津	10
3 岩手	盛岡第一	28		高田	10
4 宮城	仙台第一	29	25 滋賀	膳所	9
5 秋田	横手	4	26 京都	洛南	12
6 山形	山形東	26	27 大阪	大阪桐蔭	11
7 福島	安積	28	28 兵庫	須磨学園	11
8 茨城	江戸川学園取手	50	29 奈良	帝塚山	10
9 栃木	宇都宮女子	42	30 和歌山	近大学附属	12
	宇都宮	42	31 鳥取	鳥取西	8
10 群馬	高崎	58	32 島根	松江東	2
11 埼玉	大宮	126	33 岡山	岡山朝日	9
12 千葉	私立市川	120	34 広島	修道	22
13 東京	国立	140	35 山口	山口	10
14 神奈川	山手学院	157	36 徳島	城東	11
15 新潟	新潟	32	37 香川	高松	17
16 富山	高岡	22	38 愛媛	新居浜西	12
17 石川	金沢泉丘	20	39 高知	土佐	14
18 福井	武生	7	40 福岡	修猷館	38
19 山梨	吉田	25	41 佐賀	佐賀西	6
20 長野	長野	52	42 長崎	長崎西	16
21 岐阜	岐阜	27	43 熊本	熊本	22
22 静岡	静岡	46	44 大分	大分上野丘	16
23 愛知	名古屋	29	45 宮崎	宮崎大宮	16
			46 鹿児島	鶴丸	16
			47 沖縄	昭和薬科大	13

明治大学附属明治高校	265
明治大学附属中野八王子高校	254
明治大学附属中野高校	315

義援金、支援奨学 基金募金中です。

ご協力願います！



1 明治大学熊本地震義援金

「平成28年熊本地震」の被災者救援のための義援金を募集します。
ご寄付いただいた義援金は、全額を日本赤十字社に拠出いたします。

(1) 募集期間: 2016年5月1日～6月15日

(2) 振込方法: 下記口座までお振込みください。

三井住友銀行 神田支店 普通 3184914

口座名: 『明治大学熊本地震義援金』

2 明治大学経済支援奨学基金

記号番号: 「00120-6-34651」 郵便局です

加入者名: 「学校法人明治大学寄付金口」

がのメイダがけんが子

編集後書 東日本大震災の復旧復興が動き出した矢先、熊本地方でまたも大きな地震が発生し、余震活動が未だ活発に続いております。お悔みとお見舞いを申し上げます。学校当局も地域支部も何らかの支援活動を始めております。ご理解ご協力をお願いする次第であります。表に見るように明治大学はまさに全国区です。

春の六大学野球は5校に各1負するという前代未聞難産の末優勝しました。おめでとう！